



郡山市立行健第二小学校 平成30年 9月撮影

今年は猛暑のため、水をたっぷりあげても、次の日見るとしおれてしまっているような様子が何度かあり、世が大変でした。また、あさがおとフウセンカズラを植える時期が遅かったため、1学期中に十分につるが伸びず、成長のピークが夏休みになってしまい、児童の世話をすることが少なかったことが反省点として挙げられます。

しかし、現在毎日のように雨が降り、適温なため、いまだにつるを伸ばす姿があります。花はきれいに咲いていたり、実もつけていたりするので、グリーンカーテンの本来の役割である、陽射しの遮断や温度を下げるというものだけではなく、鑑賞するのにも適しており、取り組んでよかったなと思いました。

あさがおもフウセンカズラもともに種を実らせているので、大切に種を保管し、次年度も実施したいです。